

医学統計学 〈 P 3 〉

教員名

教養・医学教育大講座 数学・統計学

教授 武田 好史

講師 田中 晴喜

I 一般学習目標

基礎および臨床医学において用いられる代表的な統計処理法を理解し、それらの適用法を習得する。
あわせて、表計算ソフトの取り扱いに習熟する。

II 個別学習目標

1. 表計算ソフトにおける関数等の取り扱い、グラフの出力法を習得する。
2. 相関関係について説明できる。
3. 回帰分析について説明できる。
4. 母平均に関する検定と推定について説明できる。
5. 母平均の差に関する検定と推定について説明できる。
6. 母分散に関する検定と推定について説明できる。
7. 母分散の比に関する検定と推定について説明できる。
8. 母比率に関する検定と推定について説明できる。
9. 母比率の差に関する検定と推定について説明できる。
10. 分割表について説明できる。
11. ノンパラメトリック検定について説明できる。

III 教育内容

講義項目と担当者

統計処理 担当者 武田 好史、田中 晴喜

1. 表計算ソフトの使用法
2. 相関係数と回帰分析
3. 平均の推定と検定
4. 分散の推定と検定
5. 比率の推定と検定
6. 分割表
7. ノンパラメトリック検定

IV 学習および教育方法

講義形式の授業、及び表計算ソフトを用いた実習を行う。実習毎にレポートを提出してもらう。

V 評価の方法

レポート（80%）と授業参加度（20%）により評価する。

VI 推薦する参考書

追って通知する。